博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目
科目コード：200001-0

看護科学と看護理論 Nursing Science and Nursing Theory Nursing Sciences and Nursing Theory

担当教員	川島 和代、牧野智恵、濵耕子、美濃由紀子、真田弘美				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	《学習目的》 看護理論の成り立ちとその活用・限界を学修する。具体的には以下の内容である。 1. 主な看護理論の内容と背景にある考え方を学修する。 2. 看護学固有の科学性とは何か､看護現象の科学的な捉え方､看護哲学と看護理論の結びつき、看護理論による看護現象の説明、看護研究における科学的手法等を学修する。 《学習目標》 討議に積極的に参加し、上記の内容を自らの看護実践や研究に還元できるように修得する。				

授業計画・内容

回	内容	授業方法	担当
1	ガイダンス、看護とは何か F.ナイチンゲールの功績	講義	川島和代
2	看護理論と看護実践の連関	講義・討議	川島和代
3	看護哲学と人間科学（１）	講義・討議	牧野智恵
4	看護哲学と人間科学（２）	講義・討議	牧野智恵
5	トラベルビーの人間関係論（１）	講義・討議	牧野智恵
6	トラベルビーの人間関係論（２）	講義・討議	牧野智恵
7	看護実践モデルとと看護理論：オレム（１）	講義・討議	濵 耕子
8	看護実践モデルとと看護理論：オレム（２）	講義・討議	濵 耕子
9	看護理論における人間観：マーサE.ロジャーズ、ジーン・ワトソン、ヒルデガードE.ペプロウ（１）	講義・討議	美濃由紀子
10	看護理論における人間観：マーサE.ロジャーズ、ジーン・ワトソン、ヒルデガードE.ペプロウ（１）	講義・討議	美濃由紀子
11	自己の実践を振り返り、語る① 看護理論に照らして考察する	講義・討議	川島他
12	自己の実践を振り返り、語る① 看護理論に照らして考察する	講義・討論	川島他
13	自己の実践を振り返り、語る① 看護理論に照らして考察する	講義・討論	川島他
14	看護学の科学としての現在、将来	講義・討論	真田弘美
15	看護学の科学としての現在、将来、総括	講義・討論	真田弘美

教科書	各教員からの指定文献・配布資料
参考図書等	看護理論家の業績と理論評価：筒井真由美 医学書院、2019 その他適宜紹介する。
評価指標	70％上の出席を全体条件とする。 レポート､討論の参加状況、プレゼン内容等により看護理論への理解度を判断する。７割の理解度にて合格とする。
関連科目	

教員から学生へのメッセージ	オムニバス形式ではあるが、それぞれの回をしっかり学習し、最後には総合的な学びとなるよう討議に参加してください。 各自の看護実践を事例として振り返り、討議素材とします。